千葉県・天津小湊温泉　宿 中屋

特別室にも敷地内の源泉

千葉県鴨川温泉郷天津小湊温泉の宿中屋（中田弘治社長）は、創業が江戸時代の天保年間。房総半島先端近くの海岸沿いに館を構え、太平洋が一望できる絶景に加え、敷地内に湧き出す源泉掛け流しの天然温泉「城崎の源泉の湯」が楽しめる。

源泉掛け流しの湯は、女性に人気の美肌の湯。泉質はナトリウム塩化物、硫酸塩、炭酸水素塩、冷鉱塩（低張性・アルカリ性）で、神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動まひなどに効果がある。大浴場「城崎の湯」「華海の湯」と露天風呂、貸し切り露天風呂「浜千鳥」で美湯が味わえる。

宿は近年、フロアの改装など大規模改装を実施。陶器製で特製の湯船を設けた露天風呂付きの特別室を12室新設している。特別室にも敷地内源泉を使用し、そのうち3室は源泉掛け流しにしている。

料理は、料理長が心を込めて調理し、今冬はフグに加え、伊勢エビまたはアワビが付いたプランを用意。食前のふぐヒレ酒からふぐ雑炊までフグ1匹を堪能できる。

館内では、夜8時からイベントとして「音楽とジャズのタベ」を開催（要確認）。夜は海とジャズの音色を楽しんでほしい。

▽千葉県鴨川市天津3287。☎04(7094)1111。http://www.nakayahotel.com/

露天風呂付き客室

山形県・蔵王温泉　善七乃湯

源泉に七つのこだわり

善七乃湯（十三代目岡崎善七社長）は、敷地内の洞窟から自噴する自家源泉2本を有し、100％源泉掛け流し。こだわりは、①湧出後5分以内の湯を使用②その5分間、空気に触れさせない③加水なし④加温なし⑤循環なし⑥消毒剤を使わない⑦湯量に合わせた湯船の大きさ〟本物〟へのこだわりが温泉マニアにも支持される。

蔵王温泉は、開湯1900年を超える〝日本最古〟の湯といわれる。47の源泉のうち97％が自噴泉。泉質は酸性・含硫黄―水素―硫酸塩泉。pH1・5の強酸性。さまざまな効能があり、メタけい酸は200ミリグラム／キログラムでうるおい効果があるなど美肌の湯とされる。

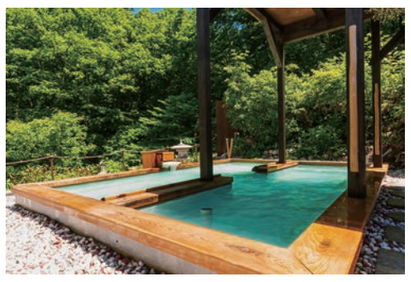
また、研究機関の調査では、善七乃湯の源泉水には、新型コロナウイルスを不活性化させる効果があると認められた。

善七乃湯の湯船は多彩。自慢の家族貸切風呂「七福神」は、朝日連峰を遠望する露天風呂「恵比寿天」「布袋尊」「寿老人」、これに加えて「毘沙門天」「福禄寿」の6カ所。さらに同館には一般客室と完全に分かれたペット同伴の専用客室があり、ペット専用の貸切風呂「弁財天」もある。ペット専用の貸切風呂は夏期のみだが、小型犬から大型犬まで湯につかれる。

貸切風呂のほか、庭園露天風呂は、蔵王温泉で唯一の混浴露天風呂。温泉文化を継承しながらも、湯浴み着を付けて入浴できるスタイルで、女性専用の入浴時間も設定している。庭園露天風呂に隣接する男女別の内湯は、石造りの大浴場で開放感にあふれる。貸切サウナも備えている。

客室数は30室。約42平方㍍の和洋室タイプの特別室「雲海」や半露天の檜（ひのき）風呂付き客室などがある。料理は山形牛、高原野菜、魚介など、山形の地の物が会席料理などで味わえる。

▽山形県山形市蔵王温泉8825。☎023(694)9422。https://www.oohira.co.jp/


混浴庭園風呂

家族貸切風呂「大黒天」（冬季）

山梨県・富士河口湖温泉郷　THE KUKUNA

富士パノラマ眺望の湯

全65室から河口湖と富士山を望むスパリゾート「THE KUKUNA」（宮下明壽社長）。最上階にあるグランドスパの露天風呂は、湖との一体感を演出した設計が評判だ。また、ウォーターテラスを備えた客室の人気が高い。

グランドスパ「大空の湯」は、「星」と「月」に分かれ、男女入れ替え制。天空に浮かび、湯面の延長に湖面が広がるような感覚になる設計を採用した「インフィニティ露天風呂」が両方にある。

また、内風呂で「星」には立ち湯、「月」には半身浴の湯船がある。いずれも河口湖と富士山に面している。

ウォーターテラス付きの客室は、展望館「天空のテラス」に14室ある。上層階に位置し、リゾート感と開放感を味わうことができる、ワンランク上の特別室だ。

テラスが寝湯と足湯になっていてプライベート空間で河口湖と富士山を眺めながら温泉を楽しむことができる。湯につかりながら、季節や時間で変わりゆく河口湖と富士の姿を逃すことなく堪能したい。

▽山梨県南都留郡富士河口湖町浅川70。☎0555(83)3333。https://kukuna.jp

「大空の湯・星」のインフィニティ露天風呂

茨城県・五浦温泉　五浦観光ホテル

日本画の景色に溶け込む

手のひらを広げたような五つの入り江からなる五浦海岸（茨城県北茨城市）。五浦観光ホテル（村田章社長）は、その素晴らしい景色を一望できる北関東屈指の名宿だ。岡倉天心、横山大観ら名だたる芸術家がこの地を拠点にさまざまな作品を残したことでも知られる。

老松と奇岩に白波が打ち寄せる「海」、天心、大観ゆかりの「地」、冬のあんこう鍋をはじめさまざまな郷土の味覚が楽しめる「食」、そして自慢の「湯」が訪れた人たちを魅了する。

「湯」で体験したいのが、別館大観荘の大浴場「大観の湯」。露天風呂は雄大な太平洋を眺める景色の良さが自慢で、横山大観が描いた一幅の日本画のような海の景色に溶け込む一体感を満喫できる。内風呂も大きな窓越しに海を一望する。

湯は源泉温度71度、ミネラル豊富な掛け流しの天然温泉。神経痛、筋肉痛、冷え性など、さまざまな疾病に効くと評判だ。

別館大観荘には、横山大観旧別荘の離れ特別室があり、プライベートの露天風呂付き。1棟貸し切りで、親子3世代、親しい仲間との集いの場としてゆっくり利用したい。もちろん、1人、2人からの利用も可能だ。

「椿（つばき）の湯」「浜菊の湯」という二つの貸し切り風呂も設けている。浜菊の湯は手すりを備えるなどバリアフリー設計。体の不自由な人や高齢者も安心だ。

本館の大浴場「五浦の湯」は、木々に囲まれた庭園露天風呂と内風呂。木々の緑とゆったり流れる滝の音、そして遠くからかすかに聞こえる潮騒が訪れた人々の心と体を癒やす。数奇屋風の屋根と足元の石畳、湯船のかたわらに立つ石灯籠も印象的だ。

内風呂は、この庭園露天風呂を大きな窓越しに眺める。外から差し込む日の光と浴槽から昇る湯煙が〝湯情〟を一層引き立たせる。

▽茨城県北茨城市大津町722。☎0293(46)1111。https://www.izura.net/

雄大な太平洋を一望できる絶景が自慢

大観の湯

山梨県・石和温泉　華やぎの章 慶山

四季に癒やされる露天湯

山梨県の豊かな自然の恵みをオリジナル料理で提供する、笛吹市石和温泉郷の華やぎの章慶山（千須和昌和社長）。もてなしの心から毎晩、太鼓ショーを行うなど、宿泊客を楽しませる接客にも定評がある。

豊富な湯量を誇る自家源泉掛け流しの温泉も自慢の一つ。無色透明で柔らかなアルカリ性単純温泉は神経痛や筋肉痛などに効果があり、肌がツルツルになる美肌の湯。

四季の彩りを感じながら湯浴みを楽しめる自噴温泉のひのき大露天風呂はひのきの香りが心身ともに癒やしてくれる。湯音を楽しめる岩大露天風呂の「六花仙」や大浴場の「花桐」「花野」、ドライサウナ、ミストサウナとも男女入れ替え制となっているため、宿泊客は全ての風呂を楽しむことができる。

また、全22室ある露天風呂付き客室では、プライベートな空間で自家源泉掛け流しの温泉が楽しめる。

湯上がりには東洋式整体やエステサロンもおすすめしたい。

▽山梨県笛吹市石和町市部822。☎055（262）2161。https://keizan.com/

岩大露天風呂「六花仙」

栃木県・鬼怒川温泉　あさや

大浴場の美容備品を充実

栃木県・鬼怒川温泉で最も古い歴史を持つ老舗旅館、あさや（八木澤哲男社長）。自家源泉「子宝の湯」を所有するほか、鬼怒川で最も高い位置から絶景が楽しめる空中庭園露天風呂など、豊富な湯、多彩な風呂で湯浴みが楽しめる。

湯はアルカリ性単純温泉で肌触りが良い。吹き抜けロビーが華やかな「秀峰館」、和の情緒が漂う「八番館」にさまざまな風呂が設置されている。

宿自慢の空中庭園露天風呂は秀峰館の13階に。鬼怒川ライン下りで使用する舟と同じものを浴槽にした舟湯での入浴や、山々を眺めながら入浴できる立ち湯、空を見上げる寝湯など、9種の湯船が楽しめる。

秀峰館に男性用大浴場「麻の湯」、女性用大浴場「紅葉の湯」、貸し切り風呂「打ち出の小槌の湯」がある。八番館には「滝の湯」があり、男女それぞれの大浴場に露天風呂、座湯がある。女性客にはナノミストサウナやシルキー風呂がおすすめ。

大浴場では美容ブランド・ReFaのシャワーヘッドとReFa・DYSONのドライヤーを利用できる。

今年4月にリニューアルしたレストラン「Wisteria（ウィステリア）」には、宿泊客の要望に応え、半個室を設置。夕食に旬の食材や地元食材を取り入れた創作料理のコースが楽しめる。

種類が豊富なブッフェも人気で、夕食は和洋中約100種、朝食は和洋約60種の料理を提供。オープンキッチンでは目の前で焼きたてのステーキや天ぷらなどを調理する。新鮮野菜が並ぶサラダコーナー、豊富なデザートコーナーは女性客に好評だ。

八番館個室料亭での会席料理では、地場産食材や旬の食材を堪能できる。

▽栃木県日光市鬼怒川温泉滝813。☎0288(77)1111。https://www.asaya-hotel.co.jp/

レストラン「Wisteria」の創作料理

空中庭園露天風呂

山梨県・下部温泉　下部ホテル

三つの源泉、12の湯船堪能

下部温泉は武田信玄ゆかりの隠し湯の里。創業95年を迎えた下部ホテル（矢崎道紀社長）は、1万坪に及ぶ自然林の中にたたずみ、三つの源泉を七つの露天風呂を含む12の湯船で堪能できる。

源泉は、敷地内の庭園の地下から湧出する単純硫黄泉「下部ホテル源泉」と、引き湯のアルカリ性単純泉「下部奥の湯高温源泉」、「下部温泉共同泉」。湯船ごとに泉質の異なる湯を使用する。

「松ぼっくりの湯」は、八角形の檜（ひのき）の湯船と放射状の天井を持つ八角檜風呂、野趣あふれる岩露天、低温泉、二つの内湯。「ほたるの湯」は、庭園を中心に回廊を巡らせた空間に檜風呂、岩露天、陶器風呂、低温泉、二つの内湯を配置している。「竹とんぼの湯」はバリアフリー対応の貸し切り風呂で30人ほどが入れる。

今年8月には「温泉露天風呂付スウィートルーム」2室が誕生。地元食材にこだわった里山料理も評判だ。館内には俳優、石原裕次郎さんが療養で長期滞在した際の写真や書のギャラリーもある。

▽山梨県南巨摩郡身延町上之平1900。☎0556（36）0311。https://www.shimobe.co.jp/

小さな滝が流れ、山野草が咲く庭園を望む檜露天

群馬県・草津温泉　ホテル一井

大浴場改装、三つの浴槽設置

草津温泉のシンボル・湯畑の側にあるホテル一井（市川忍社長）は、江戸時代から三百余年の歴史を刻む老舗の宿だが、その心意気をそのままに、リニューアルを積極的に行い、快適さを極めた宿へと変貌を遂げつつある。

大浴場「石殿」は2021年8月にリニューアルオープン。内湯は湯畑周辺の10軒ほどの施設しか使用できない、湯の華が豊富で希少な白旗源泉を引いている。温度別の三つの浴槽を設け、熱いお湯が苦手な人や子供でも安心して入れるよう配慮した。

また、露天風呂「石庭」は、酸性が強くさっぱりとした浴感の万代鉱源泉を掛け流している。東屋風の六角屋根が特徴的で、開放的な高原のさわやかな風を感じられる。

白旗と万代鉱という個性の異なる二つの源泉を入り比べれば、温泉の持つ奥深さを実感できること請け合いだ。

リニューアルは続く。今年3月、本館最上階8階に「湯畑側エグゼクティブルーム&山側エグゼクティブルーム」が誕生した。

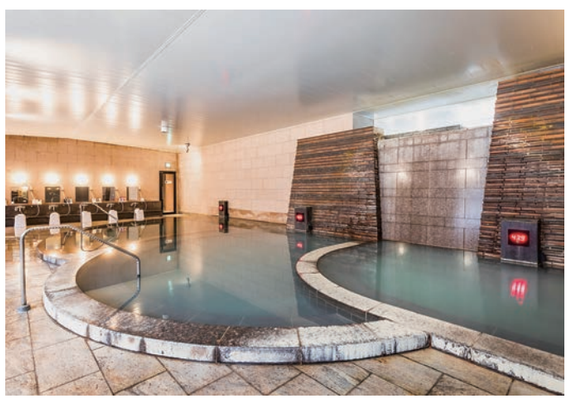
飛騨家具のソファでくつろげるインナーテラス風リビング、最上級の寝心地を体験できる8・25㌢厚マットレスのシモンズベッド、テレビやサブスクリプションサービスを大画面で楽しめるプロジェクターが備え付けられており、草津での滞在が特別なものになる。

10月1日には、別館9階の大宴会場がリニューアルされ、新しい食事会場「ビュッフェ湯雲（とううん）」がオープン。

「ハレの日を楽しむ」をコンセプトに、夕食は和洋中をはじめ、ライブキッチンで提供する上州牛のステーキやローストビーフ、女将のレシピで作る特製ミートローフなど。朝食は和洋を中心に、焼きたてのパンや好みの具材を選べるオムレツなど。選ぶのに迷う。

▽群馬県吾妻郡草津町411。☎0279（88）0011。www.hotel-ichii.co.jp

ビュッフェ湯雲で提供する料理（例）


大浴場の内湯には温度別の三つの浴槽を